

歯科材料05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用酸化亜鉛ユージノール仮封向け材料 JMDN70868000

カフーズ®
CAFUSE

【禁忌・禁止】

本材の成分に対し過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

※【形状・構造及び原理等】

【形状】

散及び液からなる。

〈組成〉

散：酸化亜鉛、安息香酸、ステアリン酸マグネシウム、ロジン、
ナイロン繊維

液：チョウジ油、オリブ油、ロジン

〈性状〉

散：白色～微黄色の粉末で、においはほとんどない。

液：淡黄かつ色のわずかに粘性のある澄明な液で、特異なお
いがある。

【構造・原理】

酸化亜鉛及びユージノールを主成分とする仮封用材料

【使用目的、効能又は効果】

仮封に用いる

※【品目仕様等】

項目	規格値
硬化時間	3～10分
圧縮強さ	5 MPa以上

該当規格：JIS T 6610

「歯科用酸化亜鉛ユージノールセメント」

※※【操作方法又は使用方法等】

用時液剤に散剤少量ずつ加えて練合わせ、柔らかいパスタ状と
し局所に用いる。

【使用方法】

(1) 練 和

本材の適量（標準散液比は、液：2滴（約0.06mL）に対し、
散：0.3～0.4gである）を練板上にとり、液に散を徐々に加
えて約1分間練和する。（本材は練和温度20～25℃、湿度40
～60%RHの条件で、練和終了からの操作時間は2～3分
である。硬化時間は約5分である。）

(2) 填 塞

上記のように練和したセメントを窩洞に填塞する。その後、
アルコール綿球で軽く圧接しながら窩洞に正しく填塞し、
同時に表面形成を行う。

(3) 術後の整備

器具に付着した本材は、硬化しないうちにアルコール綿な
どで拭き取ること。

(4) 仮封材の除去

仮封材の除去は、エキスカベータを加熱して行う。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 窩洞が深いときは、適切な方法によって歯髄を保護すること。
- (2) 標準散液比を極端に変わると、圧縮強度が低下するので注
意すること。
- (3) 本材の練和泥に水やアルコールを添加すると、圧縮強度が
著しく低下し、破折や脱落を起こすので注意すること。
- (4) 本材の「散」には必ず本材の「液」を使用すること。
- (5) 本材の液瓶には、新しい液をつぎ足さないこと。
- (6) 本材は水分が多いと練和や硬化時間等に影響を及ぼすことが
あるので、練和する器具は、必ず乾燥したものを使用すること。

【使用上の注意】

- (1) 本材の使用により発疹などの過敏症状があらわれた場合には、
使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- (2) 本材は、口腔粘膜や皮膚に付着させないように注意すること。
また、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科
医の診断を受けさせること。
- (3) 本書に記載の用途以外には使用しないこと。
- (4) 本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

- (1) 室温保存
- (2) 本材の「散」「液」は、水分が練和や硬化時間等に影響を及ぼす
ことがあるので、使用後直ちに密栓し、室温で保管すること。
- (3) 本材の「液」を低温で保管すると濁る場合があるが、操作上問題
はない。
- (4) チョウジ油の性質上、保管中に着色することがあるが、操作上
問題はない。
- (5) 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理
すること。

【使用期限】

5年

【包装】

【セット品】

カフーズ 散30g、液10mL

【単品】

カフーズ散：30g

カフーズ液：10mL

※※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：昭和薬品化工株式会社

住所：〒104-0031

東京都中央区京橋二丁目17番11号

電話：0120-369-873

（月～金曜日 9:00～17:30/祝祭日・当社休日を除く）

製造業者：昭和薬品化工株式会社



製造販売元

昭和薬品化工株式会社

東京都中央区京橋二丁目17番11号

7891E-13TA